

北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応について（学生用）

- Jアラート（全国瞬時警報システム）により日本に落下する可能性があるとの緊急情報が発信された場合

【通常の場合】

- ・登校前に発信があった場合・・・登校しない。（休校）
- ・登校途中で発信があった場合・・・直ちに帰宅する。（休校）
学校近くまで登校している場合は、学校又は近くの頑丈な建物や地下に避難する。
- ・登校後に発信があった場合・・・教室内で待機する。
その場合は窓から極力離れた場所に移動し、先生の指示を仰ぐ。

【課外授業で校外にいる場合】

- ・近くのできるだけ頑丈な建物や地下などに避難する。
- ・近くに適切な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。

- 近くにミサイルが落下した場合

【校内にいる場合】

先生の指示に従い行動する。

【校外にいる場合】

口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ丈夫な建物に避難する。
近くに適切な建物がない場合は、風上に避難する。